



2017年9月11日

各位

会社名 イオンモール株式会社
(コード番号:8905 東証第一部)
代表者名 代表取締役社長 吉田 昭夫
問合せ先 専務取締役管理本部長 梅田 義晴
電話番号 043 - 212 - 6733

GRESBリアルエステイト評価における「Green Star」評価取得に関するお知らせ

当社は、2017年に実施されたGRESBリアルエステイト評価において、3年連続で最高位の「Green Star」評価を取得しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. GRESBリアルエステイト評価について

グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク(GRESB)とは、不動産ポートフォリオやインフラ等を含む実物資産の環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)(以下「ESG」といいます。)配慮を測る年次のベンチマークで、国連責任投資原則(PRI)を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。投資先の選定や投資先との対話にGRESBの評価データを活用する投資家メンバーは、現在約60社(運用資産額17兆米ドル(約1,870兆円、1米ドル=110円で換算)に上り、日本からは株式会社日本政策投資銀行(DBJ)が参加しています。また、一般社団法人不動産証券化協会(ARES)と一般社団法人日本サステナブル建築協会(JSBC)が、GRESBの日本国内での公式なサポーターとして日本国内での普及に協力しています。

GRESBリアルエステイト評価は、不動産会社・ファンドを対象とするものであり、2017年には世界で850の会社・ファンドが参加しました。

GRESBに関する詳細は、GRESBのウェブサイト(<http://gresb.com/>)をご参照ください。

2. 評価結果について

①GRESBリアルエステイト評価結果について

当社は、環境配慮やサステナビリティに関する取り組みに関して、「マネジメントと方針」および「実行と計測」の両面において優れていると高く評価され、4つのランク分けされる中で最高位の「Green Star」評価を獲得しました。

参加した会社・ファンド全体の平均スコアが63点の中、当社は過去最高の80点(昨年度は79点)を取得し、同時に、総合スコアでの相対評価による「GRESBレーティング」において最上位の「5スター」評価、また、2017年より開始された「GRESB開示評価(ESG情報開示レベル)」においても最上位の「A」評価を獲得しました。



2. 今後の対応

イオングループでは2011年3月1日に「イオン サステナビリティ基本方針」を制定し、「低炭素社会の実現」、「生物多様性の保全」、「資源の有効利用」、「社会的課題への対応」を柱としたサステナブル経営を推進しています。

当社は、「お客さま第一」を基本理念として、『イオンモールは、地域とともに「暮らしの未来」をつくるLife Design Developer[※]です。』を経営理念と定めています。

この経営理念に基づき、環境、社会、ガバナンスへの配慮に係る取り組みを推進し、ローカライゼーションの視点に基づいたエリアごとに個性あるモールづくりを国内外で推し進めることにより、人々のライフスタイルの向上と地域社会の発展に貢献することを指針としています。

引き続き、こうした事業展開により、収益と企業価値の拡大を図り、経営基盤を強化し、さらなる発展をめざしてまいります。

※ Life Designとは、商業施設の枠組みを越えて、地域のお客さまのライフステージを見据えたさまざまな機能拡充を行い、ショッピングだけでなく、人との出逢いや文化育成なども含めた「暮らしの未来」をデザインすることと定義しています。

以 上